

会計名 一般会計			市民講座開設事業				担当部	生涯学習部	
款	項	目					担当課	南部生涯学習センター	
10	5	12					担当係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習						
		施策の内容	学習機会の充実						
	目的	多様化する市民の学習要求に応え、誰もが気軽に学べる機会と場所を提供し、生涯学習の推進と支援を図る。			主たる内容	市民ニーズの把握に努め、市民講座は前期6講座、後期7講座に分けて約4か月間（各12回程度）、ものづくり体験教室は6回開催する。市民講座については1講座当たりの受講者数は10～25人程度、ものづくり体験教室については1講座当たりの受講者数は12～20人程度で実施し、小学生から大人まで広く市民が気軽に学習活動に触れることができる場を設ける。			
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画						
			根拠法令	生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律					
		対象者	市内在住および在勤の人		事業期間	平成13年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度計画	
		・実施講座 13講座 受講者数 178人 ・ものづくり体験教室 6回 受講者数 25人		・実施講座 13講座 受講者数 183人 ・ものづくり体験教室 6回 受講者数 33人		・実施講座 13講座 受講者数 195人 ・ものづくり体験教室 6回 受講者数 60人		・実施予定講座 14講座 受講予定者数 203人 ・ものづくり体験教室 6回 受講予定者数 100人	
成果		受講者の知識・教養の向上・技能の習得に資するとともに、学習者相互の交流の場を提供することにより、生涯学習活動の推進に貢献することができた。							
課題		講座受講者率の向上を図るとともに講座受講後の施設利用の促進を図るため、自主サークルへの参加や新たな自主サークルの結成を促進する必要がある。							
O ハ 実 施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					23年度	24年度	25年度	26年度	28年度
	成果指標	講座数（講座）			13	13	13	14	14
	成果指標	市民講座及びものづくり体験教室受講者数（人）			203	216	255	303	303
他市との比較検証	近隣市においても、市民が多様な学習機会の提供を受けることができるよう地域の特性や公共的課題を鑑み、多種多様な講座を開催し、生涯学習の推進を行っている。								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（予算）	25年度事業費内訳		
	事業費①		2,511	2,421	2,718	3,081	合計 2,718,144 円		
	財源	特定財源	770	789	765	783	報償費	1,002,000 円	
		一般財源	1,741	1,632	1,953	2,298	需用費	186,144 円	
	職員人件費②		5,743	5,659	5,611	5,862	役務費	45,000 円	
	総事業費（①+②）		8,254	8,080	8,329	8,943	委託料	1,159,200 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		25年度特定財源名称			
25年度までの累積事業費		0		市民講座受講料					
27年度以降の事業費見込		0							

会計名			市民講座開設事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	南部生涯学習センター
款	項	目		担当係	
10	5	12			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	市民の生涯学習活動に対し、学習機会の提供をしており必要性の高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	各種講座の実施により市民の多様な学習プログラムの提供や学習意欲の一層の向上や参加促進を効率的におこなっている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	時代の変化に対応したプログラムの提供など、市民の生涯学習活動を支援するために必要な事業であり、市の関与は必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	各種講座を実施することで市民の学習意欲の向上および学習活動への参加の促進に寄与している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
引き続き行うことで、市民の学習意欲の向上を図ると共に学習活動への参加を促進していく。					